

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	市営駐車場指定管理事業	観光資源が活かされている	市営駐車場の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・市営駐車場の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約7,900台の車両が駐車した。(令和7年3月末現在)	4：大いに近づいた	継続	4,230	363	4,593	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
2	公衆便所管理事業	観光資源が活かされている	観光客用の公衆便所の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・観光客用の公衆便所の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。 ・公衆トイレの便器、鍵を修繕した。	5：達成した	継続	7,367	721	8,088	観光客をおもてなしするため、清掃等の維持管理の徹底が必要です。	清掃事業者と密に連絡を取り、トイレの状況把握に努める。	
3	まちづくりの館指定管理事業	観光資源が活かされている	まちづくりの館の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・まちづくりの館の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約3,200人の集会室利用、約10,000人のギャラリーの来館があった。(令和7年3月末現在)	4：大いに近づいた	継続	7,550	1,961	9,511	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
4	観光案内板等管理事業	観光資源が活かされている	まちの情報がだれにでも分かりやすいようにするため、観光案内板や公共サインを適切に維持管理する。	・まちの情報がだれにでも分かりやすいようにするため、観光案内板や公共サインを適切に維持管理した。 ・案内サインの修繕を行った。	5：達成した	継続	250	508	758	案内看板の現地調査により、老朽化等について確認が必要です。	年2回は現地調査により状況把握を行う。	
5	観光案内所運営事業	観光資源が活かされている	市内の観光地への集客を図るため、施設を適切に運営する。	・市内の観光地への集客を図るため、施設を適切に運営した。 ・約9,200人に案内を行った(令和7年3月末現在)	5：達成した	継続	4,950	145	5,095	利用拡大の取り組みが必要です。	市全体の観光情報の発信に努め、市域への誘客を図る。	
6	観光案内所管理事業	観光資源が活かされている	観光案内所の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・観光案内所の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。 ・照明設備をLED化した。	5：達成した	継続	786	145	931	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	管理事業者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	
7	まちづくりの館管理事業	観光資源が活かされている	まちづくりの館の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・まちづくりの館の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。	5：達成した	継続	298	393	691	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	指定管理者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	
8	駐車場管理事業	観光資源が活かされている	駐車場の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・駐車場の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。 ・裁判所跡地駐車場、五風荘駐車場の樹木剪定等を行った。	5：達成した	継続	2,868	2,498	5,366	樹木剪定を適切な時期に実施するなど適切な維持管理が必要です。	定期的に巡回や点検により、施設の状況把握を行う。	
9	二の丸広場観光交流センター指定管理事業	観光資源が活かされている	二の丸広場観光交流センターの施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・二の丸広場観光交流センターの施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約121,600人の来館があった。(令和7年3月末現在)	4：大いに近づいた	継続	15,033	654	15,687	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
10	二の丸広場観光交流センター管理事業	観光資源が活かされている	二の丸広場観光交流センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・二の丸広場観光交流センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。	4：大いに近づいた	継続	96	466	562	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	指定管理者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
11	観光振興事業	観光資源が活かされている	市内の観光地への集客を図るため、イベントの実施や観光情報の発信を行う。	・市内の観光地への集客を図るため、イベントの実施や観光情報の発信を行った。 ・市外で開催された集客のあるイベントや展示会に出展し、観光PRを実施した。 ・岸和田城復興天守70年記念事業を実施した。 ・レンタル着物で岸和田城下町のまち歩きなど7コンテンツを販売 →14件33名(うち外国人) 13件27名 ・果樹バスツアー(3コース)を実施した。 →催行回数6回129名 ・イベントにおけるインスタ等を活用したキャンペーン実施	4：大いに近づいた	継続	97,679	13,894	111,573	市内観光への誘客のため、観光施設やイベント等の効果的な情報発信が必要です。	市全体の観光情報の発信に努め、市域への誘客を図る。	
12	だんじり会館管理事業	観光資源が活かされている	だんじり会館の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・だんじり会館の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。	4：大いに近づいた	継続	5,897	977	6,874	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	指定管理者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	
13	だんじり祭支援事業	観光資源が活かされている	岸和田だんじり祭の伝統的地域文化を継承し、明るく楽しい市民の祭とするため、だんじり祭を支援する。	・岸和田だんじり祭の伝統的地域文化を継承し、明るく楽しい市民の祭とするため、だんじり祭を支援した。 ・観光客向けの仮設トイレの設置や、ごみ対策を行った。	5：達成した	継続	41,677	4,319	45,996	観光客をおもてなしするため、祭礼団体と連携し、祭礼運営の適切な支援が必要です。	だんじり祭運営協議会や祭礼団体との協議により、適切な支援を行う。	
14	岸和田城周辺整備基金積立事業	観光資源が活かされている	岸和田城周辺整備の資金に充てるため、岸和田城周辺整備基金を適切に管理する。	・岸和田城周辺整備の資金に充てるため、岸和田城周辺整備基金を適切に管理した。	2：一定近づいた	継続	439	145	584	基金を適切に管理が必要です。	なし	
15	旧牛滝温泉やすらぎ荘管理事業	観光資源が活かされている	山手地域の観光振興と地域活性化を図るため、旧牛滝温泉やすらぎ荘及び周辺を適切に管理する。	・山手地域の観光振興と地域活性化を図るため、旧牛滝温泉やすらぎ荘及び周辺を適切に管理した。 ・施設管理者と観光振興について、年2回連絡会議を行った。	4：大いに近づいた	継続	-	363	363	民間の管理会社と観光振興についての連携が必要です。	管理会社と定期的な意見交換や観光振興の情報共有を行う。	
16	岸和田城指定管理事業	観光資源が活かされている	岸和田城の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・岸和田城の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約43,500人が来場した。(令和7年2月末現在)	5：達成した	継続	22,664	654	23,318	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
17	観光振興計画推進事業	観光資源が活かされている	市内の観光地への集客を図るため、観光振興計画の企画、調整及び進行管理を行う。	・市内の観光地への集客を図るため、観光振興計画の企画、調整及び進行管理を行った。 ・岸和田市観光振興計画推進委員会を3回実施した。	5：達成した	継続	206	3,371	3,577	令和6年3月策定の「観光創造ビジョン・岸和田」の適切な進行管理が必要です。	観光振興施策の検証を行いながら進行管理を行う。	
18	だんじり会館指定管理事業	観光資源が活かされている	だんじり会館の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・だんじり会館の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約41,300人が来館した。(令和7年3月末現在)	5：達成した	継続	58,778	654	59,432	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
19	城周辺整備計画推進事業	観光資源が活かされている	岸和田城周辺を歴史観光の拠点とするため、城周辺整備計画の企画、調整及び進行管理を行う。	特になし	0：進捗なし	継続	-	206	206	新庁舎の建て替え計画の進捗に併せて検討が必要です。	城周辺の地域資源を活かした観光と交流の環境づくりと併せて検討する。	
20	岸和田城管理事業	観光資源が活かされている	岸和田城の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・岸和田城の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。 ・多聞櫓・隅櫓、櫓門着付室を修繕した。 ・岸和田城ライトアップ設備を更新した。	5：達成した	継続	47,089	977	48,066	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	指定管理者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
21	五風荘指定管理事業	観光資源が活かされている	五風荘の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行う。	・五風荘の施設を円滑に管理するため、指定管理者の指導及び監督を適切に行った。 ・約34,000人が来場した。(令和7年3月末現在)	2：一定近づいた	継続	-	436	436	利用拡大の取り組みが必要です。	城周辺施設管理者と連携した誘客に取り組む。	
22	岸和田城耐震化等整備事業	観光資源が活かされている	利用者の安全性及び利便性の向上を図るため、岸和田城の耐震化及びバリアフリー化等を行う。	・岸和田城を観光資源として保存していくため、今後のあり方について検討する。 クラウドファンディングを実施。101件、2,293,000円寄附が集まった。(令和7年3月末現在)	2：一定近づいた	継続	72	2,313	2,385	関係機関との連絡調整に努め、耐震化計画の実施に向けて資金調達の検討が必要です。	関係機関と連絡調整し、耐震化に向けて事業の進行管理を行う。	
23	五風荘管理事業	観光資源が活かされている	五風荘の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・五風荘の施設機能を保持するため、施設を適切に管理した。 ・客室や調理場の雨漏りを修繕した。	4：大いに近づいた	継続	1,228	654	1,882	観光客をおもてなしするため、施設の適切な維持管理が必要です。	指定管理者と密に連携し、施設の状況把握を行う。	
24	だんじり新調等助成事業	観光資源が活かされている	岸和田だんじり祭の伝統的地域文化を継承し、明るく楽しい市民の祭とするため、だんじりを新調又は購入する場合において、その費用の一部を助成する。	特になし	0：進捗なし	継続	-	218	218	特になし	補助対象町会と事業の進捗状況について進行管理を行う。	
25	広域観光事業	観光資源が活かされている	泉州地域の魅力向上と関西国際空港の利用促進を図るため、広域観光を推進する。	・KIX泉州ツーリズムビューローと連携し、広域観光を推進した。 ・9市4町の連絡会議を8回実施した。 ・泉州地域の知名度アップと魅力向上のため、各種イベントでのPRや多言語を含む情報発信を強化した。	4：大いに近づいた	継続	3,755	2,179	5,934	KIX泉州ツーリズムビューローとの連携強化が必要です。	KIX泉州ツーリズムビューローの事業を通じて、市の魅力発信に取り組む。	
26	観光課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・課内、部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行った。	5：達成した	継続	634	11,328	11,962	課内での情報共有を図るとともに、適切な事務処理が必要です。	課内での情報共有を図り、適切な事務処理を行う。	
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
47												
48												
49												
50												
51												
52												
53												
54												
55												
56												
57												
58												
59												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／魅力創造部観光課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
60												
61												
62												
63												
64												
65												
66												
67												
68												
69												
70												